



# おぎの

## 「読む力は反復で高められる力」

校長 倉持 伸雄

今回のお便りでは、本校の学力・学習状況調査の結果に関する記事を書きましたが、子どもの「読む力」が弱まっていることは全国的な課題となっています。大人の私たちは、速さや正確さに個人差はあるものの、新聞や本を読んである程度は理解することができます。では、その力はどのように身に付けてきたのでしょうか。

最近読んだ本に、私たちは「読む」という行動の裏でたくさんの認知処理をしていることが書かれていました。  
 ①文字を認識する→②文字の区切りで単語として認識する→③単語を音に変換して自分の記憶の中から意味と結びつける→④単語と文法の知識をつないで文として認識する→⑤その文の意味を解釈する。

こんなにたくさんの処理を私たちはものすごいスピードで行っているというのです。その本には、「読む力は脳の運動技能なので、ピアノが上手になるために何度も練習をしたり、サッカーのシュートが上手になるために繰り返し練習したりするのと同じく、何度も繰り返し読むことでそのスピードと正確さは上がる」ということも書いてありました。ただ、いくら繰り返し読めば上手に読めるようになっていっても、嫌々させられているピアノやシュート練習ではうまくならないのと同じく、言葉や文章に興味をもって好きになることが第一だそうです。

読書の秋、お子様と一緒に、お気に入りの本を探してみたいはいかがでしょうか。

### 【全国学力・学習状況調査の結果から】 結果から見た、本校の強みと課題は次の通りでした。

<p><b>【強み】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・資料から問題に合う答えを選択する力</li> <li>・簡単な計算問題(小数、分数)を解く力</li> <li>・電磁石、直列つなぎ等の基本的事項を理解する力</li> </ul>	<p><b>【課題】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・短時間で文章を読み、内容を的確に把握する力</li> <li>・考え方などを論理的に説明する力</li> <li>・割合、単位量あたり、計算の解き方などを考える力</li> </ul>
---	---

これらのことを受け、AIドリルを活用した3分間学習をスタートしました。また、日ごろの授業では、学び合う場面を設定し、理由や自分の考えを書いたり説明したりさせることを意識しています。



### 【学校へ行こう週間】10/14(火)~17(金)

上の期間の2~4校時(9:25~12:05)と5校時(13:30~14:15)の時間帯、保護者や地域の皆様に本校の日常の様子を公開します。

さらに、今年は、県内各地で展示会をしている画家「Misa」さんの作品展示も行います。Misaさんは、小中学校時代は学習室で学び、大好きな絵で表現する楽しさを伝えるために画家になった方です。迫力ある温かなタッチの作品を、2階生活科室に展示します。ぜひ見にお越しください。

(お願い)

- ・来校は正門からお願いします。(トンネル門は閉鎖します)
- ・駐車場はありません。(近隣施設への駐車も遠慮願います)
- ・上履きと来校者証(お持ちの保護者様)を持参ください。
- ・保健室前の受付名簿に、記名してください。

### 3・4年生 小田原方面遠足



グループで「生命の星地球博物館」を見学しました。